

マイナンバー対策はお済みですか？

Imperva SecureSphere DB ファイアウォールで安全な管理システム構築

マイナンバー制度のために企業が講じなければならない対策

技術的安全管理

- ◆ データへのアクセス制御
- ◆ 個人情報の削除・アクセス者の識別と認証
- ◆ 外部からの不正アクセス等の防止
- ◆ 通信経路からの情報漏えい等の防止
- ◆ ログ又は利用実績の記録

物理的安全管理

- ◆ 入退室管理システムの設置
- ◆ 機器および電子媒体等の盗難防止
- ◆ 持ち出しデータ暗号化、パスワード保護
- ◆ 個人番号の削除、機器および電子媒体等の破棄

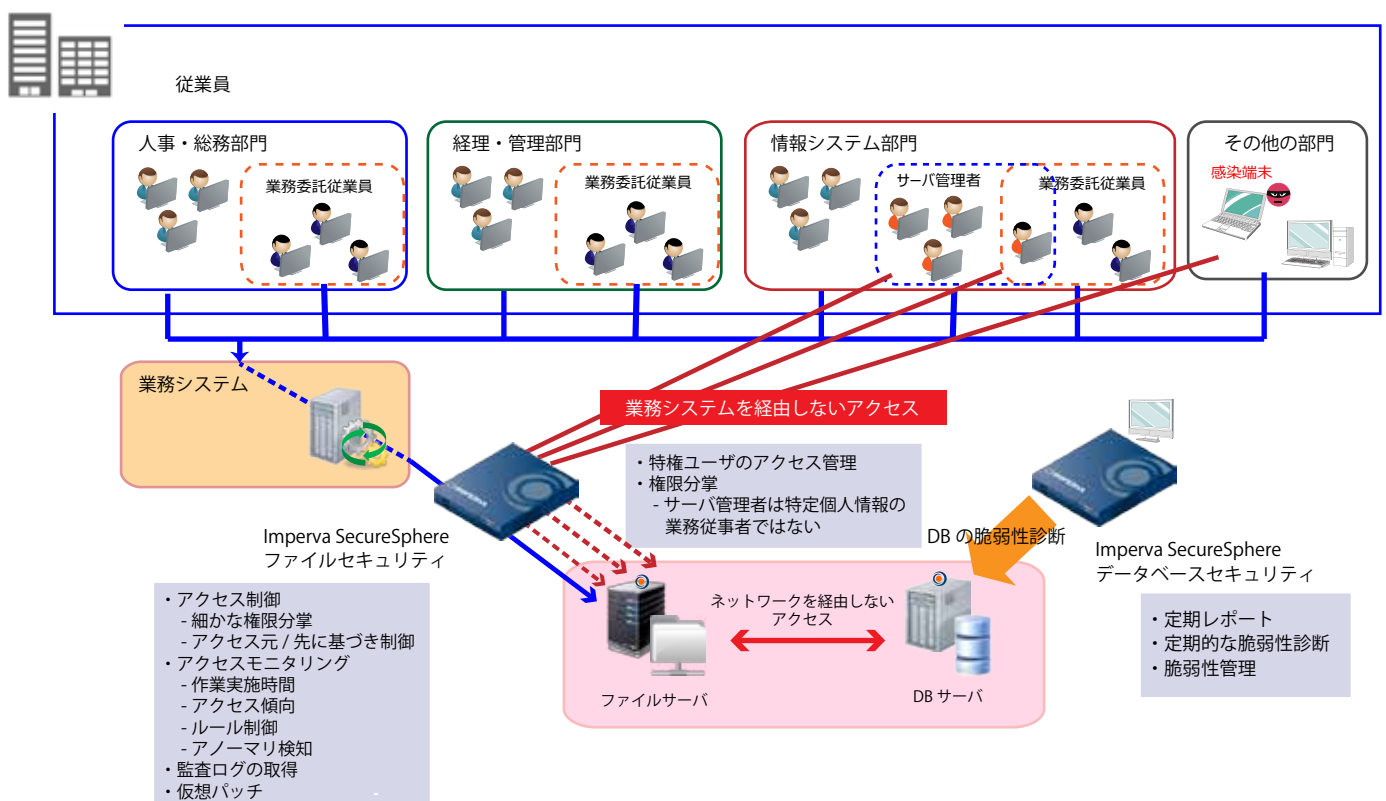
組織的安全管理

- ◆ 組織体制の整備 (管理、監督)
- ◆ 取扱規程等に基づく運用
- ◆ 取り扱い状況を確認する手段の整備
- ◆ 情報漏えい等事案に対応する体制の整備
- ◆ 取り扱い状況の把握および安全管理措置の見直し

人的安全管理

- ◆ 事務取扱担当者の監督、教育

Imperva SecureSphereによる特定個人情報安全管理措置の実装イメージ



内部情報漏えいを防止するための4つのポイント

診断・分類



- 重要情報の分類
- ユーザ権限の設定が適切か?
- 保護すべき重要な情報がどこに格納されているか?

記録・監査



- 必要に応じたアクセス監査ログ
- 特権ユーザ監査
- 陳腐化したデータの抽出
- 異常操作の検出

コントロール



- ユーザIDによる制御
- ファイル毎のフィルタリング
- 特権操作の制御
- 異常操作の検出

分析・報告



- ステータス管理
- 相関分析レポート
- 即時アラート
- ポリシ管理
- アクセス傾向の分析

Imperva SecureSphere DBファイアウォールはこれら全てのフェーズをサポート

Imperva SecureSphereによるリアルタイムモニタリングとブロック

リアルタイムアラートメールによる発報とブロック例

コントロール

ポリシー名: 大量レスポンス監視ポリシー (アラート)

一致条件 適用先

ポリシーの設定: クエリー レスポンス サイズ よりも大きい [5レコード] 詳細な説明

アクション: なし 重大度: 中

フォロー アクション: 有効:

アラート名: カスタム違反

一致条件

レスポンスサイズが5レコードよりも多いの場合「アラート」

クエリー レスポンス サイズ

操作: よりも大きい

値: 5

ポリシー名: 大量レスポンス監視ポリシー (ブロック)

一致条件 適用先

ポリシーの設定: クエリー レスポンス サイズ よりも大きい [10レコード] 詳細な説明

アクション: ブロック 重大度: 高

フォロー アクション: 有効:

アラート名: カスタム違反

一致条件

レスポンスサイズが10レコードよりも多いの場合「ブロック」

クエリー レスポンス サイズ

操作: よりも大きい

値: 10